



# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年6月13日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



## 70歳定年の壁 16日(水)＝オピニオン面

### 高齢者就業

70歳



70歳まで働く機会を確保する努力義務を企業に課す「改正高年齢者雇用安定法」が4月に施行され、「70歳定年」への環境整備が一步進みました。少子高齢化の中、人材確保に向けて高齢者は貴重な存在となる一方で、

人件費を抑制したい企業側は雇用に消極的です。

高齢者雇用の「壁」をなくすため、企業、社会、高齢者に求められていることは何でしょうか。



## 特集 ワイド

### カラス博士に聞くコロナ下のカラス

14日(月)＝夕刊特集ワイド



コロナ禍が長引く中、象徴的な光景としてテレビのニュースでは、人出が減った都心の繁華街の映像が流れています。それでは、繁華街で生きているカラスはどうなっているのか。

「カラス博士」とも呼ばれる東京大総合研究博物館特任准教授の松原始さん＝写真＝に、知られざるカラスの生態について語っていただきました。



そこが聞きたい

「コロナと医療体制」

15日(火)

＝オピニオン面



### 自然と産業共生 新たな国定公園

15日(火)＝環境面

今年3月、北海道東部に新たな国定公園「厚岸霧多布昆布森(あつけしきりたつぷこんぶもり)国定公園」が誕生しました。公園内の浜中町・湯沸(とうぶつ)岬は国内唯一の野生ラッコの陸上観察スポット。漁獲物の食害の懸念もあり

ますが、地元では観光資源としてのラッコと漁業の共生を模索しています。住民主導で長年、自然保護と観光など産業との両立を図ってきた地域の取り組みを紹介します。



母(右)に甘えるラッコの子ども＝北海道浜中町で、片岡義弘さん提供

## 新毎日

40年近く前のことですが、夏休みの宿題で読書感想文に苦労しました。だからというわけでは無いのですが、「直木賞作家・島本理生さん」と題したオンラインイベントを27日(日)午後2時から開きます。感想文指導のベテラン教諭もお招きし、お子様が感想文でつまずかないよう作られた特製シートプレゼントも！二次元コードからぜひご参加ください。(石原聖)



2022年2月21日 毎日新聞創刊150年

※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。